

地域医療連携だより

■ 消化器内科からのご案内

肝臓内科医師 就任のご挨拶

2026年4月から消化器内科に赴任いたしました守屋 尚と申します。

1985年に鳥取大学を卒業し、広島大学で内科のローテーションで初期研修を行い、1987年に消化器内科に入局し、以後、双三総合病院（現 三次市民病院）、中国電力株中電病院に勤務し、1989年からは広島大学消化器内科肝臓グループに所属し、肝臓内科の臨床を行うとともに、広島大学医学部衛生学教室でC型肝炎ウイルスの疫学的研究にも携わってまいりました。2001年からは呉市にある中国労災病院の消化器内科で肝臓内科医とし肝細胞癌、C型肝炎、B型肝炎、肝硬変、食道静脈瘤等の診断治療を行ってきました。

この度、ご縁があり行田総合病院で働かせていただくこととなりました。微力ではございますが、地域医療に貢献したい所存でございますので、何卒よろしく願いいたします。

守屋 尚 TAKASHI MORIYA

■鳥取大学 昭和60年卒

■専門医・認定医

日本内科学会認定総合内科専門医・指導医

日本消化器内科学会認定専門医・指導医

日本消化器病医学会認定専門医・指導医

日本肝臓学会認定専門医・指導医

日本消化器内視鏡学会認定専門医

●専門・得意分野

肝臓内科（肝細胞癌の診断と治療、ウイルス性肝炎・脂肪肝・肝硬変・食道胃静脈瘤の診断と治療）

